



自然体験活動の セーフティーネット

こども性
被害防止法
の理解

行動規範
の
理解

ジェンダー
平等の
実現

通報・相談
の
環境整備

期 日:令和7年11月7日(金)

時 間:10:00開始～17:30終了(受付9:45)

会 場:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区代々木神園町3-1)
及びオンライン

※参加申込いただいた方を対象としたオンデマンド配信も予定しています。

対 象:自然体験活動を実施する人、教育関係者等

定 員:60名(オンライン含む)

参加費:3,000円

※別途、申込サイトのシステム手数料がかかります

申込・詳細はこちら



<https://cone.jp/safetynet>

主催:NPO法人自然体験活動推進協議会

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内

TEL:03-6407-8340 FAX:03-6407-8241 E-mail:info@cone.jp

協力:公益社団法人 日本環境教育フォーラム、一般社団法人 日本アウトドアネットワーク



この4月より「こども性暴力防止法」の制度検討が進んでおり、自然体験活動を行う多くの団体も、その対象となる可能性があります。

自然体験活動の現場でも、指導者と参加者とのパワーバランスや閉鎖的な環境を背景に、ハラスメント等の問題を引き起こしやすいとされています。

私たちはこうした課題に真摯に向き合い、すべての人が安心して活動できる環境をつくるため、ポリシーやガイドラインの見直し・改善を進めていく必要があります。

本研修が、より安全な活動体制づくりの一助となれば幸いです。



プログラム内容（予定）

- 10:00 開会式・オリエンテーション
- 10:10 情報共有 こども性暴力防止法施行に向けて
講師：こども性暴力防止法施行準備室長 久米 隼人氏
- 11:15 「グループワーク」 こども性暴力防止法についての理解
- 12:00 休憩 昼食
- 13:00 ジェンダー平等に向けて「指導の中のジェンダーバイアス」
講師：公社）ガールスカウト日本連盟
ハラスメントなど保険で考えておくべき事こと
講師：町頭隆児氏（有限会社オフィステラ）
- 15:00 通報と相談の環境整備
進行：田口眞嗣氏（株式会社ON-WIPPS）
チューター：佐藤繁一氏（NPO法人国際自然大学校）
成田裕氏（一社）日本アウトドアネットワーク・
NPO法人ガイア自然学校） 他
- session 1. 相談を受けた時のシュミレーション
session 2. 通報を受けた場合のシュミレーション
- 16:30 まとめのsession. どのような体制を構築していくか
進行：山田俊之氏（トヨタ白川郷自然学校）
登壇者：齋藤新氏（NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター）
田口眞嗣氏（株式会社ON-WIPPS）
成田裕氏（一社）日本アウトドアネットワーク・
NPO法人ガイア自然学校）
- 17:30 終了／解散 予定

※この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。

※提出された個人情報（写真）は「（独）国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。